様式３（2020.06改）

作成日　令和4 年3月29日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400186
事業所名	グループホームRU・RU・RU

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、回覧板を通じて地域情報を収集している。自治会長や民生委員とは顔なじみの関係性を築き、協働関係を深めている。地域の小学校とは今年度はズームを活用し交流を図り、繋がりを継続している。またホームで育成した花のプランターを小・中学校や母子生活支援施設、法人他施設に配布する取り組みをしている。ホームが地域の一員として、社会貢献を深める為に年々活動の幅を広げている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は年6回開催し、昨年度に引き続き感染対策で社内会議とし、市職員、包括職員、町内会長、民生委員、家族構成メンバーには議事録を郵送して運営状況を周知し協働関係を継続している。会議では運営報告の他、利用者や家族の意見や要望を話し合い職員へ周知する体制を整え、サービス向上に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市高齢介護課には、書類等の提出で窓口に出向き直接話をする機会があり、何かあれば相談できる協働関係を築いている。包括が主催する小学校向けの認知症啓蒙活動の取り組みに参加し、職員や利用者がビデオレターでメッセージを送り交流を図る等の協力を行い、社会貢献に繋げた。市町村主催の研修の情報がメールで届き情報を得ている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	意見箱の設置がある。毎月発行している「RU・RU・RU通信」や推進会議議事録を発送し、運営状況や利用者の日常の様子を写真で詳細に伝え、安心を得ている。2ヶ月に1回、家族交流会を実施しているが、昨年度に引き続き感染対策で活動は中止している。利用者や家族の意見や要望は、運営推進会議やサービス担当者会議で検討してサービスに繋げる体制を整えている。家族面会はラインでのオンライン電話や、感染対策の下、直接面会ができる環境を整え、家族との関係性が途切れない様に支援している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									